

平成28年度中学校使用教科用図書 選定理由一覽表

国語	…	P.1
書写	…	P.2
社会	地理的分野	… P.3
	歴史的分野	… P.4
	公民的分野	… P.5
	地 図	… P.6
数 学	…	P.7
理 科	…	P.8
音 楽	…	P.9
美 術	…	P.10
保健体育	…	P.11
技術・家庭	技術分野	… P.12
	家庭分野	… P.13
外国語	英 語	… P.14

教科名（国語）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍株式会社
【教科書の特徴】 <ul style="list-style-type: none">・ 字体が手書き文字に最も近く、漢字学習にも適している。・ 新出漢字についてはページ番号に加え、行番号が付いている。・ 教科書の使い方の説明が詳しい。・ 中綴じがあり、古典教材の資料がカラーで掲載されており、生徒の興味をひきやすい。 【内容の配列と分量】 <ul style="list-style-type: none">・ 学年の最初に「言葉」について考える教材が取り上げられている。・ 短い文章で基礎を学び、内容を考える教材につながるように配列されている。・ 「読む」「話す・聞く」「書く」「伝統・言語」の各領域がバランス良く取り上げられている。 【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】 <ul style="list-style-type: none">・ 防災に関する内容が資料と共に3年生で詳しく取り上げられている。・ 文法学習が進めやすく、生徒が興味を持つように配列されている。カラーもわかりやすい。・ 古典教材に生徒の興味を引きつけやすい資料が中綴じで収められている。・ 平和を考える教材が各学年に取り上げられている。			
【選定理由】 <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 教材の配列が工夫されていて、一年間または三年間を見通して指導できる作りになっている。・ 各領域がバランス良く取り上げられている。・ 言語に関する領域も生徒が興味深く取り組めるように工夫されている。・ イラストや写真が効果的に使われており、生徒に興味関心を抱かせることができる。			

教科名（書写）

発行者番号	17	発行者名	教育出版株式会社
<p>【教科書の特徴】</p> <p>① B5判 142ページ 1～3年生合冊</p> <p>② 色彩・レイアウト：CUDマークがある。カラーユニバーサルデザインに配慮した色づかい、レイアウトになっている。</p> <p>③ 「学習の進め方」について：見開きに「目的に合わせて書こう」の折込ページがあり、すっきりと学習の流れが視覚化されている。</p> <p>④ 毛筆の手本は楷書・行書ともに適切な字形・題材であり、硬筆の練習教材が豊富である。書き込み教材、なぞり教材が用意されている。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>① 1年生の教材 毛筆の手本：（楷書3・行書3） 硬筆の手本（教材）：ふしぎ・字形、筆順・行の中心・配列・点画の連続、変化・行書</p> <p>② 2年生の教材 毛筆の手本：（楷書0・行書4） 硬筆の手本（教材）：点画の連続と省略・筆順の変化・行書の特徴・行書に調和する仮名・走れメロス・枕草子・平家物語</p> <p>③ 3年生の教材 （楷書0・行書2） 補充教材で楷書2、行書4 硬筆の手本（教材）：配列・奥の細道</p> <p>④ コラム等：道具について・文字で心を伝えよう・文字は残る・文字の変遷・暮らしの文字を支える人・あの人が残した文字・日本建築と書・社会で生きる文字・芸術としての書</p> <p>⑤ 資料編 有 P114～142</p> <p>⑥ 書初め教材：1年生は途中で折込式 2～3年生は巻末に折込式</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>① 学年ごとの「書写に関する事項」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1学年 ア：字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。 イ：漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。 ・第2学年 ア：漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。 イ：目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書くこと。 ・第3学年 ア：身の回りの多様な文字に関心を持ち、効果的に文字を書くこと。 <p>以上については、適切に教材を配置し、系統的に学習できるよう対応している。</p> <p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学年ごとの扉には再度目次があり、学習の流れが生徒にもわかりやすく書かれている。 ・ 色づかいやレイアウト、生徒の自己評価欄等のきめ細かな配慮がある。 ・ 毛筆・硬筆の手本や練習用の教材の数が多く、丹波市・篠山市の授業実践に適している。 			

教科名（社会〈地理的分野〉）

発行者番号	4 6	発行者名	株式会社 帝国書院
<p>【教科書の特徴】</p> <p>日本と世界の諸地域への理解を深めるとともに、日本や世界のさまざまな地理的事象に対して生徒自らが関心を持って学習に取り組めるように、以下のような特色を持った教科書に編集されているのが特色である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自然環境や生活・文化、産業など、それぞれの地域の特色が確実に理解できる。 ② 地域の特色を生かした人々の営みや努力が見える。 ③ 現代の諸地域を取りまく動向や課題への取り組みが捉えられている。 ④ 学習を通して読図や作図などの技能が身につく。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>はじめに「導入写真ページ」、おわりに「学習をふりかえろう」をおいている。通常ページは、基礎・基本となる自然環境の学習から始め、生活・文化、産業などの地域の特色をしっかりとおさえるようになっている。また、丁寧で分かりやすい本文と資料を充実させ、きちんと整理・理解ができる配列と分量になっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>学習指導要領の趣旨をふまえて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 社会のしくみや現状など、社会科の基礎・基本がしっかりと身につく教科書 ② 社会を形成する人々の様々な工夫や努力が見える教科書 ③ 現代社会の諸課題と、その解決に向けての取り組みが見える教科書 ④ 人々が作り上げてきた世界や日本の各地にある様々な文化が認識できる教科書 ⑤ 様々な考えをもつ人々と共生していくことの大切さを伝える教科書 ⑥ 新しい社会の形成に参画していくことの大切さを伝える教科書 <p>になるよう編集されている。</p>			
<p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ページ隅に地域を示すインデックス的な見出しがあり、とても便利である。 ② 掲載されている写真の色合いが明るく、きれいである。 ③ 地元近畿地方に関する学習内容が充実している。 ④ 「学習を振り返ろう」が充実している。 ⑤ 地形図がとても分かりやすく、しかも教科書中ほどにあるため学習進度上都合がよい。 ⑥ 世界の気候の学習をしてから世界地誌を学べる。 			

教科名（社会〈歴史的分野〉）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版株式会社						
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B 5 判より横長サイズ(A B 判)で、見開き 2 ページで 1 時間の構成。毎時の学習課題が明示され、授業のまとめには「学習の確認と活用」が利用できる。 ・ どの時代・世紀の学習をしているのかがすぐに分かるスケールが、左ページの左端に大きく付けられている。 ・ 写真や地図その他図版の色調が明るく、見やすいように工夫されている。 <p>【内容の配列と分量】 ()内の数字はページ数</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">第 1 編 歴史のとらえ方(8)</td> <td style="width: 50%;">第 2 編 古代までの日本(4 4)</td> </tr> <tr> <td>第 3 編 中世の日本(3 8)</td> <td>第 4 編 近世の日本(5 0)</td> </tr> <tr> <td>第 5 編 近代の日本と世界(9 8)</td> <td>第 6 編 現代の日本と世界(3 6)</td> </tr> </table> <p>全体的な学習内容のバランスが良い。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習課題が明示され、授業のまとめに活用できる「学習の確認と活用」が添えられている。「読み取る」「考えよう」「伝えよう」で資料の内容を読み取り、それをもとに思考・判断・表現の言語活動ができるように工夫されている。 ・ 人権、平和、環境、防災・減災、伝統と文化などについて、本文だけでなくコラムを活用してより深く学習ができる。 ・ 文化は時代・時期ごとにまとめてあるので、学習しやすい。 <p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 導入、学習課題の明示から学習の確認と活用まで、生徒の思考の流れを重視した構成になっている。記述内容も中立性が保たれている。 ② 左ページ端に時代・世紀の表示があり、学習している時代・世紀が他社より分かりやすい。 ③ 適度な資料数であり、写真や地図その他の図版が明るくて見やすい。疮瘡地蔵など新しい写真が使われ、和食(の始まり)、富岡製糸場、東日本大震災等が大きく取り上げられたり、近畿地方に関する内容が多く載せられている。 				第 1 編 歴史のとらえ方(8)	第 2 編 古代までの日本(4 4)	第 3 編 中世の日本(3 8)	第 4 編 近世の日本(5 0)	第 5 編 近代の日本と世界(9 8)	第 6 編 現代の日本と世界(3 6)
第 1 編 歴史のとらえ方(8)	第 2 編 古代までの日本(4 4)								
第 3 編 中世の日本(3 8)	第 4 編 近世の日本(5 0)								
第 5 編 近代の日本と世界(9 8)	第 6 編 現代の日本と世界(3 6)								

教科名（社会〈公民的分野〉）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版株式会社
<p>【教科書の特徴】</p> <p>人権・環境・平和といった普遍的な価値を基礎として、現代社会の諸問題に対して公正に判断することができるよう、公民的資質の基礎を養い、生徒が公民の学習を通して自らの成長を実感し、将来に希望を持って社会で生かしていくことができる内容をめざして編集されている。具体的には、以下の点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 公民的分野の基礎的・基本的な学力の定着と活用ができる教科書 ② 現代の諸課題に対応する思考力・判断力・表現力を養う学習を重視した教科書 ③ 持続可能な社会を築くために主体的に社会に参画する意欲を育む教科書 ④ 学ぶ楽しさと、伝統・文化に対する関心と理解を深める教科書 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>本文は1授業時間＝見開き2ページとし、この見開きで何を学ぶのかを「学習課題」で明確に示している。右ページの側注欄には、「学習の確認と活用」を設け、学習のポイントの確実な定着を企図した学習活動やその知識を用いて現実の問題に取り組む問いかけを提示している。また、思考力・判断力・表現力を培う「言語活動コーナー」、アクティビティーなどを適宜配している。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>学習指導要領の一部改訂に対応するため、「日本の領土をめぐる問題」を充実させ、「固有の領土である北方領土や竹島に関し未解決の問題が残されていること」「固有の領土である尖閣諸島」に「解決すべき領有権の問題は存在していないこと」などを明確に記述している。</p>			
<p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 全般的に、用いられているグラフがとても分かりやすい。また、分かりやすい資料が豊富である。 ② まとめのページが充実している。 ③ 文章記述も丁寧で、分かりやすいレイアウトになっている。 ④ 類似用語集が便利。 ⑤ 導入から振り返りまで、生徒の思考の流れを確かめながら授業展開できる。 ⑥ 伝統と文化を受け継ぎ、文化の創造を担う意欲を育てるような教材が多く取り上げられている。 			

教科名（社会〈地図〉）

発行者番号	46	発行者名	株式会社 帝国書院
<p>【教科書の特色】</p> <p>初めて地理を学ぶ中学生が、興味・関心を持ちながら、日本の国土理解、世界の諸地域への理解を深められるよう、以下のような特色を備えた地図帳に編集されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 興味・関心を持って活用できる地図帳 ② 日本の国土理解に資する地図帳 ③ 世界の諸地域の理解に資する地図帳 ④ 見方や使い方が身につく地図帳 ⑤ 活用しやすいよう配慮・工夫した地図帳 ⑥ 誰もが見やすい、分かりやすい地図帳 ⑦ 歴史的・公民的分野でも幅広く使える地図帳 ⑧ 災、文化、自然環境に関する内容を充実させた地図帳 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>世界地誌のガイダンス的な内容→各州の具体的な内容→地形図→日本地誌のガイダンス的な内容→各地方の具体的な内容の順に配列されており、教科書の進度と合致する。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>学習指導要領の趣旨をふまえ、生徒が興味・関心を持てるように大観学習を重視するところから始まり、学習で習得した知識や技能を活用し、それを探求にまで深められるように編集されている。</p> <p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科書と連動していて、授業がしやすい。 ② 地図の色調が明るく見やすい。文字が読みやすい。 ③ 領土と防災に関する資料が充実している。 ④ 生徒が興味を持ちやすい鳥瞰図やイラストが用いられている。 			

教科名（数学）

発行者番号	61	発行者名	株式会社 新興出版社啓林館
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巻頭に、学習のめあて・進め方・利用の仕方が載っており、ノートの工夫も示されている。さらに別冊として、MathNaviブックが付いていて、発展問題や数学の世界など詳しくまとめられている。 ・ 加減の計算は、数直線やトランプが利用されている。乗除の計算も、時間と距離（位置）を使わず、トランプを利用した代数和を用いており、分かりやすい。 ・ 文字の式の単元で、等式・不等式を学習している。 ・ 方程式の利用の前に、比例式の計算を配置している。 ・ 平面図形は、直線と角、移動、基本の作図、おうぎ形の順番である。また、ここで円周率πを学習する。 ・ 空間図形で、表面積・体積の順で学習する。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3学年とも、総ページ数は一番少ない。50～60ページの別冊で、「活用」としてまとめたものがついている。 ・ 3年において、「図形」領域の占める割合が多い。1年についてもその傾向が見られる。2年では、「関数」領域の占める割合が多い。 ・ 1,2年において、「資料の活用」領域の割合が高い。 ・ 1,3年において、「数と式」領域の割合が一番少ない。2年でも少ない傾向にある。 ・ 発展的な学習内容を扱っているページが多く、全学年とも二番目に多い。 ・ 興味を深めたり、考え方を広めたりする話題やコラムが20～25ページあり、比較的多い。 ・ スパイラル的教材は、1,2年において一番少なく、3年でも少ない傾向にあるが、別に章末問題としてのページが設定されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例題が豊富で、丁寧な展開記述になっている。また、「くりかえし練習」や習熟・応用のための「まとめの問題」も充実し、個に応じた学習が展開できる。 ・ 節の始めには数学的活動を取り入れた「学習のとびら」があり、学習意欲の向上が図れる。また、「千思万考」のコーナーや巻末には「数学広場」があり、思考力・判断力の育成や数学と生活を結び付けた数学の有用性が実感できる。 ・ 「話し合ってみよう」や「考えをまとめよう」が設定され、表現力（コミュニケーション力、書く力）の向上が図れる。 ・ 別冊「MathNaviブック」があり、発展的な内容が楽しく、興味を深めたり考えを広めたりできる。 <p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 四則計算の指導でトランプを扱っていて、分かりやすいし指導しやすい。 ・ 別冊に発展的な問題がまとめられている。また、基本問題や活用問題の量、コラム等も比較的多く、バランスがよい。 ・ 総合的に見て系統立ててまとめてあり、教科書を使って指導する上で進めやすい。 ・ 「関数」や「資料の活用」に占める割合が多く、地域の実態に合っている。 ・ 小中連携（学びの連続性）を考えた時、同じ社の教科書の方が連携しやすい。 			

教科名（理科）

発行者番号	6 1	発行者名	株式会社 新興出版社啓林館
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中の連携を中心とした系統性があり、発展的な学習で興味が広がる。 ・ 多彩な実験方法が組み込まれ、まとめやふり返りも分かりやすい。 ・ 兵庫県を中心に近畿圏の写真を数多く作用している。 ・ 観察、実験においては、「目的」があり、課題を念頭において考えを深めることができる。 ・ 協働学習や個人で考えを深める活動が多く設定されている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発展的な学習を数多く紹介し、個に応じた学習が進めやすい。 ・ 単元が色分けしてあり、関連づけが分かりやすい配列である。 ・ 「きみも科学者」や「サイエンス資料」を配置し、幅広い知識や教養に繋げられる。 ・ 実験の前に予想してみようがあり、積極的に取り組むことができる。実験結果をもとに練習問題を配列している。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然災害などに対する防災に関する安全と安心に根ざした科学の知識や技術を身につけ、活用することをふまえた内容である。 ・ 実社会・実生活との関連を図る内容が、数多く取り扱われ、身近な自然に興味関心をもつことができる。 ・ 理科が日常生活で使われている場面を紹介し、生涯意欲的に学ぶ動機づけとしている。 			
<p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 兵庫県に関する記述や写真紹介等が数多く取り上げられており、身近な自然について考えることができる。 ・ 別冊に「マイノート」があり、文章や図などを記入しながら整理できる。 ・ 巻頭に教科書の使い方やマークがわかりやすく説明されており、情報を分類や整理しやすく、実験・観察での安全面の配慮が丁寧である。 			

教科名（音楽《一般・器楽合奏》）

発行者番号	27	発行者名	株式会社 教育芸術社
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文字、配色、レイアウトなどユニバーサルデザインに配慮されている。 ・ 学習の目標に沿ったわかりやすい解説と楽しみながら習得できる工夫がされている。 ・ 写真と挿絵が適切な配置で、イメージしやすく創造力や思考力を伸ばすことができる。 ・ 楽典の学習はゲーム感覚で楽しみながらでき、学習しやすい構成である。 ・ 創作の分野はクリエイトとマイメロディーに配列され、創造性の育成と旋律の創作に取り組みやすく構成され、個人活動とグループ活動に取り組みやすい構成になっている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生導入の楽曲は適正な音域に配慮され、感受の育成に適している。 ・ 様々な作曲家の楽曲が多く掲載され、多様な学習に取り組むことができる。 ・ 歌唱教材が質・量ともに豊富で成長過程や季節感を考慮して配列されている。 ・ 鑑賞教材の楽曲数が多く、多様なジャンルの楽曲が配列されている。 ・ 西洋と日本の音楽史を理解しやすい構成になっている。 ・ 楽器の解説がわかりやすく理解を深めることができる。 ・ 日本の伝統音楽の特徴を捉えやすい構成で、図式は知識・理解を深めることができる。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育基本法、学習指導要領に沿った内容で、示された目標は網羅されている。 ・ 県・市教育振興計画の目標を踏まえた内容となっている。 ・ 兵庫県に関する内容や写真が多く、ふるさとを愛することや丹波地域の伝統音楽などを関連付けて指導することができる。 			
<p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽譜、解説などユニバーサルデザインに配慮され見やすい教科書で、季節感があり内容が整理され、丹波地域の生徒に適している。 ・ 歌唱、器楽、鑑賞、創作の領域の指導において学習内容が整理されており、学年進行に伴った楽曲が最適な配列で、丹波地域の生徒に適している。 ・ 兵庫県に関する内容や写真が多く、ふるさとを愛することや丹波地域の伝統音楽などを関連付けて指導できる。 			

教科名（美術）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版株式会社
【教科書の特徴】 <ul style="list-style-type: none">・作品の制作手順などが写真で示され「発想や構想」「創造的な技能」「鑑賞」の能力が高められるよう工夫されている。・教材ごとに明確なねらいが示されており、巻末の資料も豊富である。・美術文化の理解を深めるため、作品や作家の紹介が資料として取り上げられている。 【内容の配列と分量】 <ul style="list-style-type: none">・基本的な事項が網羅されていて、教材の選定・配列・構成が明確である。特に美術1における教材数が豊富であり、選択して実施できるように配慮してある。・発達段階を考慮して「美術2・3上」では、鑑賞領域や美術史を中心に編成され、「美術2・3下」においては、生活の中の美術に視点を置いた編成になっており、「美術1」は3ケ年を通して使用できる構成になっている。・3冊の分冊である。「美術1」「美術2・3上」「美術2・3下」A4版の横幅2cm大きい。3冊に分冊することで一冊ごとの軽量化が図られている。 【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】 <ul style="list-style-type: none">・学習指導要領の趣旨を十分に活かし編成されている。・視点を換え見つめることにより、発想や表現の広がる題材が取り上げられている。また、ユニバーサルデザインなどの社会に目を向けた題材が取り上げられている。・日本の伝統的な美術が取り上げられ、興味関心を持たせる内容になっている。・阪神淡路大震災や東日本大震災など防災に関する内容も適切に配置され、兵庫県にゆかりの造形作品や作家の扱いが豊富である。			
【選定理由】 <p>これまでの課題をクリアーし斬新なサイズで品格のある教科書に仕上がっている。特に作品写真が大きく見やすい構成になっている。日本和紙が使用された実物大の浮世絵は圧巻である。</p> <p>特に「美術1」が他社の教科書と比べ、教材数が豊富であり、地域・学校の実態に合わせて選択して実施できるようになっている。兵庫県関係の作品・資料も他教科書より多く扱われ、他には少ない建築分野についても掲載されている。</p> <p>以上の点を評価し選定した。</p>			

教科名（保健体育）

発行者番号	4	発行者名	大日本図書株式会社
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重要語句のフォントがはっきりして分かりやすい。 ・ 今日の学習課題がはっきり提示してあり、何を学ぶのか分かりやすい。課題解決学習が展開しやすい。 ・ 写真も全て同じ大きさではなく、大きさによりアピールしたいことが分かる。 ・ 説明文が分かりやすい。グラフと資料と説明文のレイアウトがよいので見やすい。 ・ 学習のまとめに重要な言葉がまとめてあり、分かりやすい。 ・ 情報機器の危険性についてふれている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育編と保健編に編集されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら主体的に学びやすく、グラフや資料、説明文が配置されている。 ・ 口絵「生きがいのある豊かな未来へ」「自立して自分らしい生き方をするために」がキャリア教育につながっている。 ・ 自然災害で神戸の事が取り上げられ、身近に感じられる。 			
<p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見やすく、分かりやすいので生徒の学習意欲を向上させやすい。 ・ 課題が明確に提示してあるので、班別討議等、共同学習がしやすい。 ・ 「学習のまとめ」が分かりやすく、学習の定着が図りやすい。 			

教科名（技術・家庭科〈技術分野〉）

発行者番号	9	発行者名	開隆堂出版株式会社
<p>【教科書の特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本文の記述が、基礎・基本と参考・発展等に明確に分かれており、生徒にとって分かりやすく使いやすい教科書になっている。 ○子どもたちのイラストが、学習のヒントやポイントを吹き出しで提示するような作りで、教科書を親しみやすくする工夫がなされている。 ○基礎的・基本的な内容の理解を助けるため図・イラスト・写真を多数掲載している。 ○「リンクマーク」を用いて他の内容や家庭分野とも関連づけて学習できるように工夫されている。 ○作業中の事故防止を重視し、ガイダンスでは見開きのページを、本文各所の作業場面には「安全」マークをつけ、それぞれの作業に即した注意点が記載されている。 ○各見開きの右上には、それぞれの領域でかかわりの深い道具や工具、部品、電子機器のイラストが掲載されている。 ○各頁の脚注に「豆知識」を設け、知っておくと便利な情報や面白情報を掲載している。 ○各領域の終わりに「探究」という項目を設け、学習内容に興味を持つ生徒がさらに学びを深められるように工夫されている。 ○生活上において生じる課題に対して、自分なりに判断し、工夫・創造して課題を解決することができる問題解決能力を育めるように編集されている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○技術分野で設定されている「A 材料と加工に関する技術」「B エネルギー変換に関する技術」「C 生物育成に関する技術」「D 情報に関する技術」の4つの内容に加え、教科書の最初にガイダンスを、最後に「技術分野の出口」を配置し、6つの学習内容と巻末資料で編集されている。 ○「A 材料と加工に関する技術」は70頁にわたっている。設計に13頁、製作に31頁を割り、詳しく説明している。 ○「B エネルギー変換に関する技術」は44頁にわたっている。製作品の構想と設計・製作に8ページを割り、色々な実習例を示している。 ○「C 生物育成に関する技術」は40頁にわたっている。実習例が10例示され充実している。 ○「D 情報に関する技術」は68頁にわたっている。生徒に確実に伝えたい「情報モラル」や「情報セキュリティ」について、12頁を割いて分かりやすく説明している。 ○「技術分野の出口」は6頁にわたっている。技術を評価する視点、技術とわたしたちの未来、探究：持続可能な社会を築く、という3つの内容でまとめられている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各学習項目の冒頭には「学習の目標」、学習の節目には「ふり返り」を設置し、反省や自己評価が行え、学習内容の定着が図れるように配慮されている。 ○環境に関する記述部分には、「環境マーク」をつけ、環境に関する意識を高め、循環型社会に対応していく態度が身につくよう配慮されている。 <p>【選定理由】</p> <p>総合的に判断して、最も見やすく、読みやすく、分かりやすく、使いやすいものになっていると判断し、上記の選定結果とした。特に、学習項目ごとにその時間の学習目標が明確に示され、大きな学習のまとまりの最後には、学習を振り返る場面を設けて、生徒が主体的に学習に取り組めるよう構成されていた。</p> <p>暮らしの中で生じる色々な課題について、生徒自身が自分なりに考え、判断し、課題を解決することができる問題解決能力を育める編集がされている。</p> <p>以上の点を評価し選定した。</p>			

教科名（技術・家庭〈家庭分野〉）

発行者番号	9	発行者名	開隆堂出版株式会社
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食生活の題材が豊富である。日本の食文化について具体例を挙げた説明が多い。（伝統食・おせち等） ・ 衣生活の手縫いの説明が分かりやすく、小学校の振り返りが充実している。 ・ 消費生活では、持続可能な社会を作るための工夫が随所に見られる。 ・ 兵庫県に関する内容が豊富である。（いかなご・たまねぎ等） ・ 内容ごとの学習のまとめが設けてあり、振り返りがしやすい。 ・ 限られたページにうまくまとめられている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領と一致している。（A:家族・家庭と子どもの成長・B:食生活と自立・C:衣生活・住生活と自立・D:身近な消費生活と環境の順） ・ A(3)とB(3)の分量が多く、実習例が多く紹介されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 衣食住などに関する実践的・体験的な内容が多く盛り込まれている。 ・ どの内容においても、防災とリンクした題材が取り扱われている。 ・ 伝統文化や地域素材を活かして、生活を豊かにしようとする題材が多い。 ・ 防災については豊富に取り扱われている。 <p>【選定理由】</p> <p>下記の点を評価し選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容の配列も学習指導要領と一致しており、地域素材の取り扱いや防災の取り扱いも充実している。 ・ 小学校での振り返りが適切であり、中学校での基礎基本を押さえた学びにつながる構成になっている。 			

教科名（外国語〈英語〉）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍株式会社
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書サイズが大きくなり、見やすくなった。絵や写真等の色使いもほどよく落ち着いている。 ・ 生徒の興味を引く話題や現在の社会を反映した話題が扱われており、考えさせられる内容が多い。 ・ 各学年にインタビュー活動やプレゼンテーション活動が配置され、情報発信の能力を育成できるようになっている。 ・ 各学年の巻末の語彙表や資料が豊富で、より幅広い知識と教養が身につけ、豊かな自己表現につなげることができる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入門期には、音声から文字への移行がスムーズにできるよう、工夫や配慮がされている。 ・ 基本文が見やすく習得しやすいレイアウトと内容になっている。 ・ 各ユニット、各パートの中に4技能がバランスよく取り入れられている。 ・ 「文法のまとめと練習」が簡潔で見やすく分かりやすい内容となっている。 ・ 会話文の学習では、より日常生活に即した場面や話題が取り上げられている。 ・ 単語や本文の分量が適度である。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グローバルな視点から色々な国の話題を取り上げ、また国際社会の平和問題や地球環境問題を考えるのに適した題材が取り扱われている。 ・ 世界に日本のよさを発信できる生徒の育成をめざし、科学技術や伝統、文化、震災等に関する題材が豊富に取り上げられている。 ・ 生徒が自分の言葉で英語を使う場面が豊富に用意され、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成が図れるような内容となっている。 			
<p>【選定理由】</p> <p>全体的に読みやすく落ち着いた印象の中に、興味関心を引き出すようなレイアウトがされている。基本文が見やすく習得しやすい工夫がされており、無理なく基礎的な力をつけるのに適している。各ユニットやパートに4技能がバランスよく配置され、発展的なプレゼンテーション活動もできる内容となっている。国際社会の平和問題や地球環境問題を考える題材、また日本の科学技術や伝統文化についての話題も取り上げられており、生徒が現代社会を考えるのによい教科書となっている。小学校英語から中学校英語へのスムーズな移行ができる工夫もなされている。以上の点より、丹波地域の生徒の課題である基礎・基本の確実な定着、そのうえに立った表現力や発信力を育成するのに適した教科書であると考えられる。</p> <p>以上の点を評価し選定した。</p>			